

情報システムユーザースキル標準(UISS)
(15) 共通業務
(研修ロードマップ)


2009. 03

社団法人日本情報システム・ユーザー協会
情報システムユーザースキル標準センター

独立行政法人 情報処理推進機構
経済産業省

- 1. 研修コース群(体系図) ————— (15)-2
- 2. 研修コース一覧 ————— (15)-3
- 3. 研修コースの内容 ————— (15)-4

研修コース体系図 (15) 共通業務

 =当該領域研修コース
  =他の領域研修コース

	初級	中級	上級	特論
テクノロジー				
マネジメント	<div>システム資産管理</div> <div>情報資産管理</div> <div>施設設備管理初級</div> <div>サービスレベルマネジメント</div> <div>契約と契約管理</div>	<div>施設設備管理</div>		
ストラテジ	<div>コンプライアンスプログラム</div> <div>災害対策</div> <div>教育研修計画と運営</div>	<div>コンプライアンス ガイドライン策定</div> <div>事業継続計画</div> <div>人材育成・配置計画</div>		

研修コース一覧 (15)共通業務

分類	コース名	研修方法			研修期間		ページ	備考 (参照先)
		eラーニング	講義	ワーク ショップ	eラーニング (標準時間)	クラス (標準日数)		
初級	システム資産管理	○	○		6 時間	1 日間	(15)-4	
	情報資産管理	○	○		6 時間	1 日間	(15)-5	
	施設設備管理初級	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-6	
	サービスレベルマネジメント	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-7	
	契約と契約管理	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-8	
	コンプライアンスプログラム	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-9	
	災害対策	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-10	
	教育研修計画と運営	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-11	
中級	施設設備管理	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-12	
	コンプライアンスガイドライン策定	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-13	
	事業継続計画	○	○	○	18 時間	3 日間	(15)-14	
	人材育成・配置計画	○	○	○	12 時間	2 日間	(15)-15	

コース名	システム資産管理
研修コースの内容	
講座分類	□入門 ■初級 □中級 □上級 □特別
コースのねらい	<p>コンピュータのハードウェア構成や周辺機器などのハードウェア資産に関わる管理知識、アプリケーションソフトウェアなどのソフトウェア資産に関わる管理知識、ならびにネットワーク環境やその構築物などのネットワーク資産に関わる管理知識の修得を目的とする。</p> <p>○ コンピュータの本体や周辺機器を含めたハードウェア製品の資産台帳を作成し、ハードウェア資産の管理方法について学習する。さらに、ハードウェア製品の導入や移動および廃棄などの際に、ハードウェア製品を管理する方法について学習する。</p> <p>○ コンピュータのソフトウェアを構成するシステムソフトウェアとアプリケーションソフトウェアなどのソフトウェア資産台帳を作成し、資産管理方法について学習する。さらに、ソフトウェアの導入やバージョンアップ、廃棄などの際に、ソフトウェア製品を管理する方法について学習する。</p> <p>○ ネットワークを構築する機器や回線などのネットワーク資産台帳を作成し、資産管理方法について学習する。さらに、ネットワーク機器の導入、移動および廃棄や回線変更などの際に、ネットワーク製品を管理する方法について学習する。</p> <p>○ 当コースは、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークに関する基礎知識を前提知識とする</p>
受講対象者	上司の指導の下または一定程度であれば独力で、システム資産の管理ができることを目指す者
研修方法	講義、eラーニング
研修期間	標準日数1日（クラスルーム）、標準時間 6 時間(eラーニング)
スキル修得目標	<p>ハードウェア製品資産、ソフトウェア製品資産、ネットワーク資産の管理台帳を作成および管理の知識</p> <p>ハードウェア製品、ソフトウェア製品、ネットワーク機器、バージョンアップの導入、廃棄などにおける資産管理の知識</p>
関連知識	<p>ハードウェア知識(プロセッサ、メモリ、バス、入出力デバイス、入出力装置、システム構成など)</p> <p>ソフトウェア知識(OS、ミドルウェア、オープンソースソフトウェア、開発ツールなど)</p> <p>ネットワーク知識(ネットワーク方式、データ通信と制御、通信プロトコル、ネットワーク管理など)</p> <p>ハードウェア資産管理台帳、ソフトウェア資産管理台帳、ネットワーク資産管理台帳</p> <p>システムライセンス、システムのライフサイクル、財務会計・管理会計の関連知識(資産計上、資産償却、予算管理など)</p> <p>システム契約、リクマネジメント</p>

<div> <div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div> </div>	<div> <div>情報資産管理</div> </div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースのねらい	<p>ISで活用する情報資産(コンピュータ、データ、通信装置、周辺装置、文書類、その他の情報)の目録を維持、管理する知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 情報資産に関するデータ資産台帳を作成し、資産管理方法について学習する。</p> <p>○ データのバックアップやリカバリなどの方法について学習する。</p>
受講対象者	上司の指導の下または一定程度であれば独力で、データ資産の管理ができることを目指す者
研修方法	講義、eラーニング
研修期間	標準日数1日（クラスルーム）、標準時間 6 時間(eラーニング)
スキル修得目標	<p>データ資産の管理台帳を作成し、管理することができる。</p> <p>データのバックアップ、リカバリができる。</p>
関連知識	<p>データベース(データベース方式、データベース設計、データ操作)</p> <p>システム資産管理</p> <p>データ資産管理台帳</p> <p>情報セキュリティ管理(機密性、完全性、可用性など)</p> <p>バックアップ方式</p> <p>情報資産に関わる法規制やガイドライン(個人情報保護法など)</p>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>施設設備管理初級</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースのねらい	<p>ファシリティマネジメントに関する知識の修得を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ データセンタ施設(電算センタ)、ITシステム機器が導入設置される事務所、工場、商業施設等での施設、設備(電気設備、通信設備、LAN／WAN、空調設備、内装、消防設備、セキュリティ設備など)の管理のために必要な知識を修得する。 ○ コンピュータシステムやネットワークの施設基盤の設計、構築の管理および運営に必要な知識を修得する。 ○ ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等をトータル的に捉えたファシリティマネジメントの知識を修得する。
受講対象者	上司の指導の下または一定程度であれば独力で、施設(設備)資産の管理ができることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ、eラーニング
研修期間	標準日数 2 日 (クラスルーム)、標準時間 12 時間(eラーニング)
スキル修得目標	ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等をトータル的に捉えたファシリティマネジメントができる
関連知識	電算センター施設、電気設備(UPS、自家発電装置など)、通信設備、空調設備、セキュリティ設備(セキュリティワイヤなど)、施設・設備の維持保全、

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>サービスレベルマネジメント</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースの狙い	<p>ISを実行するために、SLA(サービスレベルアグリーメント)の策定とSLM(サービスレベルマネジメント)の実施方法に関する知識の修得を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ SLA／SLMの導入効果を理解する ○ SLAの定義と形式、SLMの実施プロセスなどを理解する ○ SLAの策定手順と運用方法を学習する。
受講対象者	上司の指導の下または一定程度であれば独力で、SLAの策定に携わり、SLMを実行することができることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ、eラーニング
研修期間	標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間(eラーニング)
スキル修得目標	<p>SLAを定義し、策定することができる。</p> <p>SLAに基づくSLMを実施することができる</p>
関連知識	<p>SLA</p> <p>SLM</p> <p>運用評価指標の評価</p>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>契約と契約管理</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースの狙い	<p>システム調達に必要な契約管理に関する知識の修得を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 契約実務の基本的知識について学習する。 ○ 調達計画や要求仕様に基づいた契約締結を行うために必要な知識について学習する ○ 契約制度の基本原則と契約方式、契約の締結と契約内容などを学習する。 ○ 契約に関する法的リスクを学習する
受講対象者	上司の指導の下または一定程度であれば独力で、IS業務に関わる契約と契約管理ができることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ、eラーニング
研修期間	標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間（eラーニング）
スキル修得目標	委託契約ルールまたは受託契約ルールを定めることができる 委託契約ルールまたは受託契約ルールに基づいた契約書を作成し、委託又は受託の責任者に承認させることができる 契約書に法的要件を満たすことができる 契約書の内容を関係者に周知徹底することができる
関連知識	調達計画、要求仕様 引合計画と引合 発注先選定基準 契約ルールの定義、契約書の作成、承認プロセスの明確化 法的要件への配慮、関連法規・規制（知的財産権、セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規、各種税法など） 標準化関連（JIS、ISO など） ソフトウェアライセンス

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>コンプライアンスプログラム</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースの狙い	<p>法令及び規範の管理体制確立するための管理項目や組織編制に関する知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースでは、組織体内において、法令及び規範の所管部署を定め、該当部門の職務分掌として、法令及び規範の所管を明確に位置づけることについて学習する。</p> <p>○ 当コースでは、コンプライアンスの仕組みづくりや教育・研修、モニタリング等の活動を着実に実施するための方針を策定し、具体的にコンプライアンスを推進する手法について学習する。</p>
受講対象者	上司の指導の下または一定程度であれば独力で、コンプライアンスを推進できることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ、eラーニング
研修期間	標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間（eラーニング）
スキル修得目標	<p>組織体内において、法令及び規範の所管部署を定めることができる</p> <p>該当部門の職務分掌として、法令及び規範の所管を明確に位置づけることができる。</p> <p>法令及び規範の所管部署において、管理責任者を定め、責任の所在を明確にすることができる。</p> <p>コンプライアンスを推進することができる。</p>
関連知識	<p>コンプライアンス方針</p> <p>コンプライアンス組織編成</p> <p>関連法規・規制やガイドラインなど</p> <p>情報倫理</p> <p>コミュニケーション計画</p>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>災害対策</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースの狙い	<p>システムやネットワークの代替機器や代替ネットワークなど、災害対策に関する知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 災害対策としてのデータ管理や、災害が発生した際のシステムやネットワークに関する代替機器やネットワークの考え方について学習する。</p> <p>○ 災害対策としてのデータ管理、遠隔バックアップ、代替システムなどの考え方について学習する。さらに、障害対策としてのデータ管理とリカバリの考え方について学習する。</p>
受講対象者	上司の指導の下または一定程度であれば独力で、事業継続としての災害対策の作業ができることを目指す者
研修方法	講義、eラーニング
研修期間	標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間(eラーニング)
スキル修得目標	<p>システムやネットワークについての災害対策を理解し、災害対策を立案することができる。</p> <p>データ管理の一環として、バックアップとリカバリに関する評価ができる</p> <p>障害対策を理解し、データのバックアップとリカバリを実施することができる。</p>
関連知識	<p>システム運用管理方針策定</p> <p>リスクマネジメント</p> <p>コミュニケーション計画</p> <p>サービス計画の作成とサービスの維持</p> <p>リカバリ管理手法、リカバリ手順評価分析</p> <p>バックアップ管理ツール、プロセス、サービスの活用</p>

<div> <div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div> </div>	<div> <div>教育研修計画と運営</div> </div>
<div>講座分類</div>	<div> <input type="checkbox"/>入門 <input checked="" type="checkbox"/>初級 <input type="checkbox"/>中級 <input type="checkbox"/>上級 <input type="checkbox"/>特別 </div>
<div>コースの狙い</div>	<div> <div>IS人材の育成を目的とする教育・研修計画の立案や研修運営手法に関する知識の修得を目的とする。</div> <div> <input type="radio"/> 当コースでは、自社の業務に必要な知識、能力を組織体として体系化し、利用部門の業務に関する教育を施す知識などを学習する。 </div> <div> <input type="radio"/> 当コースは、教育研修訓練の計画と運営に関する知識を学習し、それぞれの教育内容を学習するものではない。 </div> </div>
<div>受講対象者</div>	<div>上司の指導の下または一定程度であれば独力で、教育研修計画を立案し、計画に従った運営をすることができることを目指す者</div>
<div>研修方法</div>	<div>講義、ワークショップ、eラーニング</div>
<div>研修期間</div>	<div>標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間(eラーニング)</div>
<div>スキル修得目標</div>	<div> <div>教育及び訓練を計画的に実施している。</div> <div>教育及び訓練の実施の効果を評価することができる。</div> <div>カリキュラムの有効性を定期的に評価できる。</div> <div>教育及び訓練の実施に必要な教材を整備することができる。</div> <div>教育及び訓練のインストラクターに、必要な経験及び知識を備えさせることができる。</div> </div>
<div>関連知識</div>	<div> <div>スキル標準</div> <div>外部研修に関する知識</div> <div>メンタリング</div> <div>コーチング</div> <div>Off-JT、OJT</div> </div>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>施設設備管理</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースの狙い	<p>ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等の資産管理を担当する専門分野の者が、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等をトータル的に捉えたファシリティマネジメントを指導・管理できる程度の高度かつ専門的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 大規模で重要なデータセンタ施設(設備)、社会一般の生活に重大な影響を持つIT機器が導入される事務所、工場、商業施設等の施設(設備)の構築、維持、改修に際して、ITサービスを中断することなく、それら施設の新設、改修、移転等を行うために必要となる知識について修得する。</p> <p>○ システム資産管理、情報資産管理、施設設備管理初級などが前提知識となる。</p>
受講対象者	独力で施設(設備)資産の管理ができることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ、eラーニング
研修期間	標準日数 2 日 (クラスルーム)、標準時間 12 時間(eラーニング)
スキル修得目標	施設(設備) 責任者として、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等のファシリティマネジメントを実施することができる。
関連知識	ファシリティ運用管理方針、最新ファシリティ、ネットワーク製品技術動向 物理ネットワーク(通信ネットワーク)の施設、維持運営 データセンタ施設の維持運営(電気設備、空調設備、セキュリティ設備(建物などのアクセス管理)など) 電源や回線の冗長化、バックアップ環境の整備 コンピュータシステム導入、移転、更新、移行 防災防犯設備の維持運営

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>コンプライアンスガイドライン策定</div>
<div>講座分類</div>	<div>□入門 □初級 ■中級 □上級 □特別</div>
<div>コースの狙い</div>	<div> <p>コンプライアンス推進に必要となるガイドライン策定について、ISの観点から指導・管理できる程度の高度かつ専門的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースでは、業務遂行上必要となる関係法令や規範に基づき、組織体が遵守すべきルール等をガイドラインとして策定し、ガイドラインを周知徹底するための教育体制を確立し、必要な関係者に教育することができる知識を習得することを目的とする。</p> <p>○ 当コースは、IS関連法規を履修した者が、学ぶことが望ましい。</p> </div>
<div>受講対象者</div>	<div>独力でコンプライアンスに関するガイドライン策定ができることを目指す者</div>
<div>研修方法</div>	<div>講義、ワークショップ、eラーニング</div>
<div>研修期間</div>	<div>標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間（eラーニング）</div>
<div>スキル修得目標</div>	<div> <p>業務遂行上必要となる関係法規や規範に基づき、組織体が遵守すべきルールをガイドラインとして策定することができる</p> <p>ガイドラインを周知徹底するための教育体制を確立し、必要な関係者に教育することができる</p> <p>ガイドラインを定期的に見直すことができる</p> </div>

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>コンプライアンスガイドライン策定</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
関連知識	関連法規・規制やガイドライン
<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	<div>事業継続計画</div>
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースの狙い	<p>災害や事故で被害が発生しても、業務を中断させない、または中断させたとしても短時間で再開させるための事業継続計画に関して、指導・管理できる程度の高度かつ専門的な知識の修得を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当コースでは、災害や事故で被害が発生しても、業務を中断させないため、また、中断させたとしても短時間で再開させるためにあらかじめ計画を策定する事業系億計画の受容性を理解し、事業継続計画を策定するポイントと手法について学習する。 ○ 当コースは、事業継続計画の重要性を理解するだけでなく、具体的に事業継続計画を策定するために、発生する可能性、発生に影響度、回復までの時間とその対応などの策定ポイントを取得する。 ○ 当コースは、災害対策に関する知識が前提知識となる。
受講対象者	独力で事業継続計画の策定ができることを目指す者
研修方法	講義、eラーニング
研修期間	標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間(eラーニング)

研修コースの内容	コース名
	コンプライアンスガイドライン策定
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
スキル修得目標	<p>事業継続計画の重要性を理解し、事業継続計画のポイントを把握できる。</p> <p>事業継続計画を策定することができる。</p> <p>事業継続計画に基づくマネジメントができる。</p>
関連知識	<p>事業継続マネジメント</p> <p>災害対策、</p> <p>リスクマネジメント</p> <p>コミュニケーション計画</p>

研修コースの内容	コース名
	人材育成・配置計画
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
コースの狙い	<p>IS組織の強化のために、IS要員のスキルレベルおよびIS要員数の過不足などを現状把握し、将来に向けたIS要員の人材配置計画や人材育成計画を立案することができる高度かつ専門的な知識の修得を目的とする。</p> <p>○ 当コースでは、適切な場所、適切な工程に、適切なスキルを持った要員を適切な数を確保するため人材を配置する計画について学習する。 また、適切なスキルを持った要員を適切な数を確保するために、人材を養成する計画について学習する。</p>
受講対象者	独力で教育研修計画、人材の配置計画や育成計画を立案できることを目指す者
研修方法	講義、ワークショップ、eラーニング

<div>コース名</div> <div>研修コースの内容</div>	人材育成・配置計画
講座分類	<input type="checkbox"/> 入門 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 <input type="checkbox"/> 特別
研修期間	標準日数2日（クラスルーム）、標準時間 12時間（eラーニング）
スキル修得目標	要員の知識及び能力を反映して作業の割り当てを計画することができる 要員の作業遂行能力を評価することができる 評価に基づき、作業分担及び作業量を見直すことができる 要員の健康管理について予防管理体制を計画することができる
関連知識	スキル標準、スキル評価 人材ポートフォリオ 採用と採用計画 ローテーション キャリアパス Off-JT、OJT メンタルヘルス